

現場照らし出す光明

中日教育賞 11人表彰

中部九県の優れた教育者をたてる第五十一回中日教育賞の贈呈式が二十五日、名古屋市中区のKKRホテル名古屋で開かれた。各地の教育委員会などから推薦された百三件から十一人が選ばれた。



中日新聞社の大島宇一郎

社長は贈呈式で、生徒の意欲を高める授業や部活動の指導などを受賞者の業績を紹介し、「さまざまな課題に直面する教育現場を照らし出す光明になる」とあいさつ。受賞者に賞状と賞額、三十万円を贈った。

来賓の後藤ひとみ・愛知教育大学長と高井次郎・名古屋大教育学部長の祝辞に続き、受賞者を代表して福井県立武生商業高校の植田薰教諭(六二)が「栄えある式を催していただき、ありがとうございます。素晴らしい生徒たちに恵まれた」と謝辞を述べた。

◇受賞者の皆さん

中日教育賞を受ける名古屋市立工芸高の深見信規教諭、深見信規「ものづくりを通した人材育成と地域貢

献▽愛知県一宮市立神山小学校教諭、脇田恵「言語活用」を軸にする新聞活用学習の振興▽愛知県教育委員会東三河教育事務所新城設楽支所長、山本武志「環境教育を軸にした特色ある学校づくり」▽岐阜県・NPO「ひまわりの花」理事長、中野たみ子「手書きの通信40年」発達障害児を支援▽三重県東員町立神田小学校指導教諭、中村文彦「確かな学びを保障する算数の少人数指導」▽静岡県浜松学芸中学校・高校教諭、松浦顕雄「高校弁論の普及と高校生弁士の指導」

進▽長野県・満蒙開拓平和記念館館長、寺沢秀文「満蒙開拓史を通じた平和教育の実践」▽滋賀県彦根市立稲枝中学校校長、山田孝利「ウルトラマンを題材に親しみやすい人権教育」▽福井県立武生商業高校教諭、植田薰「人間教育を基本とした長年にわたる音楽指導」▽石川県立穴水高等学校教諭、岩崎利勝「理科好きを育てる身近な科学教育」